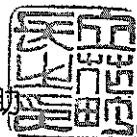




19立企第 47 号  
平成19年5月7日

国土交通省道路局長 殿

立花町長 田中礼助



### 中期的な計画の作成に当たっての意見書（回答）

本町の道路事業につきまして、日頃から整備運営ご尽力いただきしておりますことに厚くお礼申し上げます。また、一昨年には、管内に「道の駅たしばな」の建設にご尽力いただきましたことに感謝申し上げます。

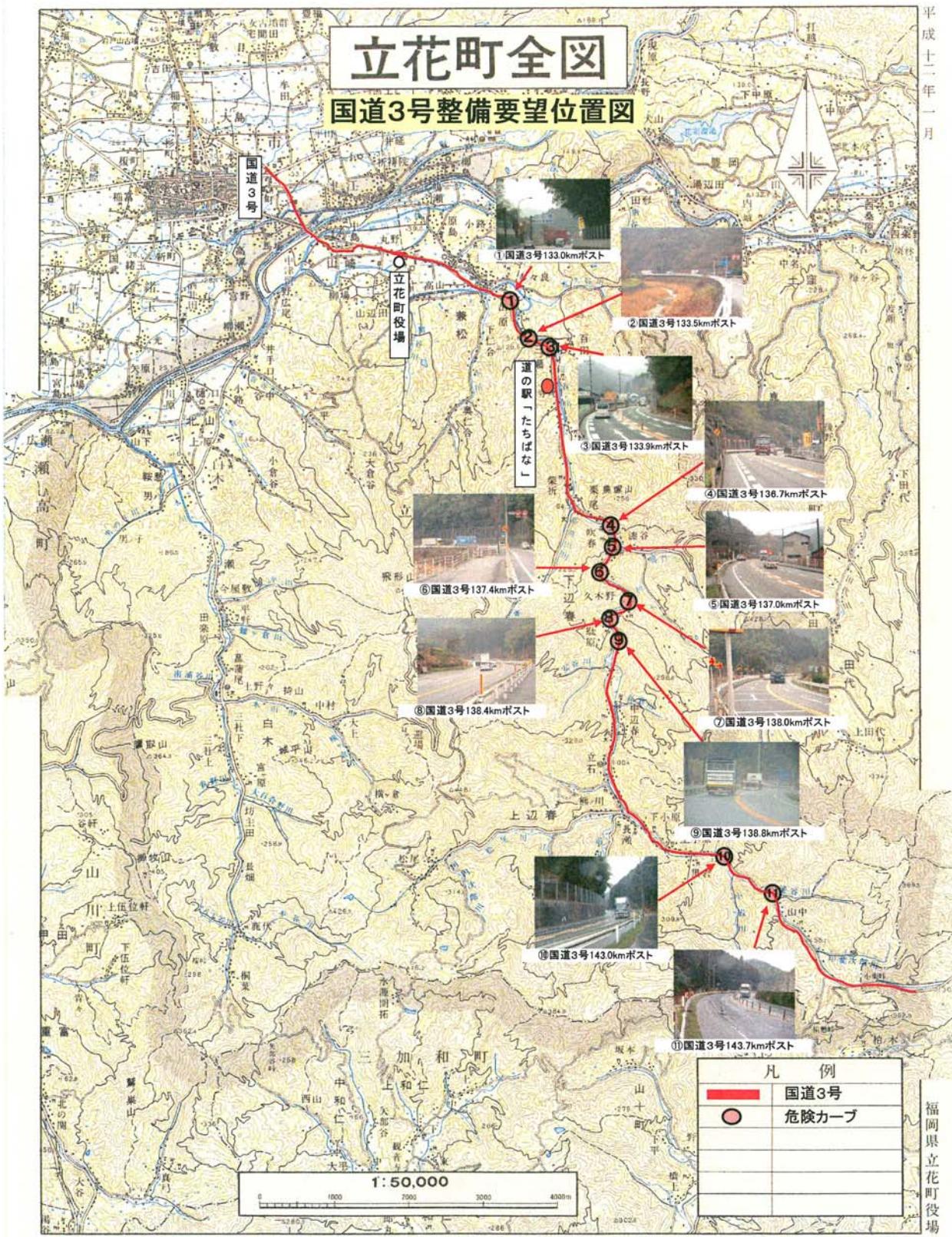
さて、本町は福岡県の南部に位置し、熊本県と境を接する中山間地の豊かな自然に囲まれたのどかな町並みを有しております。町内でも地域の活性化に向けて地の利を活かした各種のイベントが普及し、フルーツ狩りやキャンプなどで一般行楽客の入り込み数も増加傾向にあり一般車両の往来も増加してまいりました。

立花町の縦貫する九州の大動脈である国道3号は、近年特に長距離の大型貨物車両が増加し、一般車両を含めると一日約2万台の通行車両に達している状況です。山間部に位置する辺春地区では、山あいを縫うようにカーブが続き、毎年大きな事故が多発、死傷者が後を立たない魔の区域として恐れられているところでもあります。

本町としましては、県南における中核都市としての整備が進む久留米までのアクセス道路の整備を図ることにより、生活圏や通勤圏に広がりが生まれ、九州の大動脈としての役割と八女筑後広域市町村圏の活性化が図られ、生活道路、通学路としての整備により住民の安全な生活と児童・生徒の安全な通学が確保されることを強く願っております。

以上の状況を踏まえていただき、昨今の大型車両の増加と通行車両の増加に耐えうる大動脈としての早期改良を図っていただきますことを、ここにお願いいたします。

平成十二年一月



「この地図は、建設省国土地理院の承認を得て同院発行の5万分の1地形図を、複製したものである。」(承認番号)昭58光復第284号

編著印刷 東亜建設技術K.K. 地図部 ■ 横浜(090)751-5436

○過去4カ年の町内国道3号における救急事案発生状況

年度 地区名	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	計
山崎	0	5	6	2	13
谷川	2	2	2	1	7
原島	1	4	6	1	12
兼松	3	4	4	0	11
上辺春	7	9	11	10	37
下辺春	11	13	13	11	48
計	24	37	42	25	127